

令和8年4月3日

## 高松港に海上コンテナの内航フィーダー航路が開設

高松港で神戸港中継による海上コンテナの内航フィーダー航路が開設されました。

今回の航路開設は、神戸港を経由する高松港とのまとまった貨物量を背景として、毎週1便の定期配船による内航フィーダーサービスとなります。

本サービスは、神戸港と高松港を発着港とする海上コンテナの内航フィーダー航路として、毎週定期的に運航し、神戸港との間で地域物流の効率化と利便性向上を目的として開設するものです。これにより、物流の2030年問題への対応、内航船へのモーダルシフトによる脱炭素化の促進などにも繋がることが期待されています。

### <運航スケジュール>

- ・開始日：令和8年4月2日（木）
- ・運航頻度：毎週1便定期配船

### <お問合せ先>

運航船社：井本商運株式会社

高松港代理店：高松商運株式会社

電話： 087-822-5184      FAX： 087-851-0234

# 井本商運(株)の概要



## ○会社概要

会社名 : 井本商運株式会社  
設立 : 1973年6月  
本社 : 神戸市中央区浪花町59番地 神戸朝日ビルディング  
代表者 : 井本隆之(代表取締役社長)  
資本金 : 9,500万円  
従業員数 : 陸上職90名、海上職73名(2025年8月現在)  
事業内容 : 内航海運業  
貨物利用運送事業  
コンテナリース業及び保管・修理代理業  
産業廃棄物収集運搬業  
船員派遣事業  
関連会社 : 井本船舶株式会社  
神戸海洋技術株式会社

## ○会社沿革

- 1973年6月 井本冀汎が神戸市にて資本金100万円で会社設立  
神戸港～門司港間で輸送開始
- 1974年10月 内航運送取扱事業の許可を受ける
- 1979年10月 阪神～広島航路開始
- 1983年8月 神戸～博多航路開始
- 1996年1月 東日本航路に進出
- 2001年6月 井本隆之が代表取締役社長に就任
- 2011年4月 苫小牧～京浜航路開始
- 2021年9月 日本海フィーダー航路開設



## ○事業概要

- ・京浜港と阪神港を中心に、国内各港へ寄港する定期運航ネットワークを構築  
(京浜九州航路、北日本航路、中日本航路、西日本航路、日本海航路)
- ・フィーダー輸送量は国内シェア75%を超えており、国内No.1の取扱量
- ・全国64港へ寄港
- ・2024年度のコンテナ輸送量は653千TEU
- ・国内最多の33隻のコンテナ船を運航(共同運航船を含む)  
(100TEU型から1000TEU型まで)

